雄　飛

向陽高校進路便り　第 64 号
平成 28 年 11 月 4 日(金)
～臥龍鳳雛～

２１期生センター試験まで
71

奨学生募集のお知らせ第 11 弾

3 年生対象　**・・・11/2(水)クラス掲示済**

ビヨンドトゥモウロージャパン未来スカラーシップ・プログラム【給付型】

対象者：⑦２０１７年度に大学・短大・専門学校への進学を志す方々

②特に、様々な事情により、社会経済的に困難な背景を持つ方々を対象としており、下記のような状況にある方には選考において優先的に配慮されます。

◆親と離別死別の経験がある
◆現在、単親家庭に暮らしいる
◆児童養護施設で生活している
◆経済的に極めて厳しい状況にある

③年間を通じて開催される各種プログラムに参加する意志があること

（例）◆スプリングプログラム（毎月３月開催　３泊４日・東京）
◆夏期グローバル研修　米国プログラム（毎年８月開催　２週間　NY など）
◆夏期グローバル研修　アジアプログラム（毎年８月開催　９日間　韓国など）
◆ジャパン未来リーダーズサミット　（毎年１０月開催　２泊３日・東京）

④2017 年 3 月 19 日～22 日に開催するビヨンドトゥモウロー　スプリングプログラムへの参加を確約できること。

給付金額：　年額７２万円　（返済不要）

提出書類：　応募課題作文（A４用紙２ページ）　等

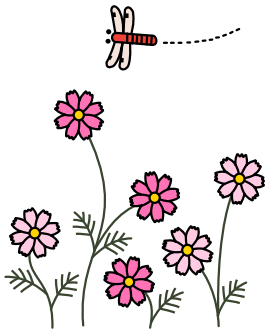
設問⑦　あなたの人生の中で、最もつらかった体験はどのようなものでしたか。それについてどのように考えていますか。

設問②　あなたの人生の中で、最も重要な「決意」「決断」はどのようなものでしたか。具体的にどのようなことを決め、行動したのか、その時に思ったことや感じたことを記してください。

設問③　あなたは将来、どのような道に進みたいですか。その湯面の実現のために、ビヨンドトゥモウロージャパン未来スカラーシップ・プログラムはどのように役立つと考えていますか。

＊希望者は**11月4日(金)**までに進路部に来て下さい。

提出書類の〆切りは**11月14日(月)**予定です。



成功する併願

前回の checkpoint１は、「併願の目的」を明確にし、プランニングの方向性を決めることでしたね。次に重要な条件の一つが、納得して入学できる大学を選ぶことです。

《Checkpoint ２ ：大学・学部の内容研究》

・・・入学した場合をイメージできる？

併願校１校にしか合格できなくても、「ここなら行きたい！」と心から思えるのなら、また、入学後の大学生活に満足できるのなら、その受験結果は実質的に勝利に等しいと言える。

☆大学選び　併願プランニングの○と×

○ 大学・学部の中身を多角度から比較・検討して併願校を選ぶ

第一志望校がダメでも受験結果を受け入れて、入学後の大学生活を楽しめる！

× 学部・学科名や入試条件など、表面的な情報だけで併願校を選ぶ

併願校に入学してから思わぬミスマッチに気づき、後悔や敗北感を引きずる。

☆「行きたい大学」選びはここに注目！ 入試面の条件や大学･学部･学科名だけで併願校を選ぶのは危険!

教育・研究

!! 学部・学科名が同じでも、各大学で学べる内容は違う !!

大学の授業･課題や研究に興味をもって取り組めなければ、充実した大学生活を送ることはできない。名前は同じでも大学ごとに内容は違っていて、**自分の興味のあることが学べないこともある。**カリキュラムや教授の研究分野など、各大学を徹底的に比較して特徴を見極めよう。

校風・伝統

!! 大学には独自のカラーがある。自分との相性は要チェック !!

各大学の長い歴史の中で育まれる独自の校風や伝統は、学生たちの勉強や生活への取り組み方にも影響を及ぼす。これが肌に合わないと、その大学や学生たちになじめず、在学中ずっと不満を抱えることになる。各大学の独特のカラーを把握し、**自分との相性を判断**しよう。

所在地・環境

!! 場所によって生活は変わる。暮らしをイメージしてみよう !!

自宅から通える大学かどうかで、大学生活の費用（住居費･生活費）は大きく変わる。また、東京などの大都市で暮らすか、地方で暮らすかによって、経済面に限らず生活スタイル全般が違ってくる。**各大学の所在地とその周辺の環境**を調べて暮らしをイメージし、自分が望むような生活を送れるのか考えよう。

キャンパス・設備

!! やりたいことが実現できるか?施設・設備の充実度を調べる !!

自分のやりたいことができる施設･設備を備えていれば、大学生活もより充実したものになる。大学のホームページやパンフレットには、キャンパス･設備を紹介するコーナーがあるので、各大学を比較してみよう。校舎や図書館などのほか、日々お世話になる学生食堂やサークル関連施設もできればチェックしておきたい。

卒業後の進路状況

!! 進路の傾向をつかんで、なりたい自分につながる選択を !!

大学･学部の選択は、卒業後の進路にも当然影響する。併願校を選ぶときは、卒業後の進路まで考えたうえで、自分の望む将来につながる大学･学部かどうかも検討しよう。**大学案内**などで、卒業生の就職業種、大学院への進学状況、資格試験の取得状況などを見れば、ある程度は各大学の進路の傾向がつかめるはずだ。その際、就職や資格取得の支援体制の充実度にも注目してみよう。

学費・奨学金制度

!! 学費に無理がないかを確認!奨学金での負担軽減も考える !!

いかに魅力を感じる大学でも、**入学後の出費が自分の経済事情に合わない**と、在学中、お金の問題で振り回されることになる。なかでも学費は大きな負担となるので、保護者と相談して無理のない大学を選ぶこと。経済的な事情で意中の大学をあきらめたくない人は、奨学金の受給を考えてみよう。近年、返還不要の給付型奨学金を新設するなど、奨学金制度を充実させる大学が多い。

～蛍雪時代 11 月号プランニングで差をつける！「成功する併願」の5つのチェックポイント～より抜粋